

- 問1 近畿地方に位置する京都府の地理的な特徴について、隣接する府県の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 兵庫県・大阪府・福井県 2. 徳島県・広島県・岐阜県 3. 鳥取県・香川県・愛知県 4. 岡山県・和歌山県・石川県
- 問2 兵庫県の産業統計において、特定の地域では化学工業の製造品出荷額が非常に高い一方で、別の地域では繊維工業が地場産業として根付いています。このような産業分布が形成された背景と現状に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 内陸部の急峻な地形が石油精製施設の建設に適していたため重化学工業が発達し、臨海部では砂浜を利用した繊維の天日干しが行われている。
2. 海外への輸出を縮小し、国内市場のみに特化するために、石油化学コンビナートを内陸部へ移転させる政策が進んでいる。
3. 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利のため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。
4. 兵庫県は伝統的工芸品の指定数が全国で最も多いため、すべての地域で重化学工業よりも繊維工業の出荷額の方が高くなっている。
- 問3 近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 兵庫県 2. 和歌山県 3. 奈良県 4. 滋賀県
- 問4 近畿地方の産業構造において、文化財の存在が観光に与える影響を説明した次の文のうち、その因果関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 文化財の数が多き地域では、景観保護のために宿泊施設の建設が制限されるため、結果としてビジネス客の割合が上昇している。
2. 歴史的資源の豊富さと観光目的の宿泊者割合には直接の関連はなく、交通網の整備状況のみが観光客の割合を決定している。
3. 古都の景観や国宝などの文化財を保護・活用することで、国内外から観光目的の来訪者が集まり、宿泊利用においても観光客の比率を高めている。
4. 重要文化財が多い府県では製造業が衰退しているため、代わりにスキーや海水浴などのレジャー客を誘致することで観光目的の宿泊者を増やしている。
- 問5 温州みかんの生産量が全国1位の和歌山県や、それに続く愛媛県、静岡県といった地域に共通する、みかんの栽培に適した自然条件や地形の工夫として最も適切なものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 稲作が困難なほど降水量が少ないため、灌漑設備を整えた広大な平野を利用している
2. 日当たりが良く、水はけの優れた沿岸部などの山の斜面を利用している
3. 冬の寒さが厳しく、病害虫の発生を抑えられる降雪量の多い地域を利用している
4. 冷涼な気候を好み、昼夜の温度差が激しい標高の高い火山灰土の高原を利用している
- 問6 近畿地方の統計において、国宝や重要文化財に指定されている「建造物」の数が293件と、大阪府（98件）や兵庫県（107件）などの近隣府県を大きく上回り、日本屈指の歴史的景観を有している自治体はどこか、次の中から選びなさい。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 三重県 2. 奈良県 3. 滋賀県 4. 京都府
- 問7 奈良市の気候を統計資料で確認した際、他の地域と比較して顕著に見られる特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 冬の降水量が夏の降水量を上回り、北西からの季節風によって長期間の降雪が見られる。
2. 年間降水量が2,500mmを超え、夏は南東からの季節風によって非常に蒸し暑い日が続く。
3. 一年を通じて気温の変化が小さく、降水量は梅雨や台風の時期にのみ集中している。
4. 年間降水量が比較的少なく、冬の気温が氷点下近くまで下がるなど、夏と冬の気温差が激しい。
- 問8 関西国際空港は、海上の埋立地に建設された人工島という立地上の大きな特徴を持っています。都市部の内陸にある空港と比較して、このように海上に空港を建設することで得られる環境面の利点として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 山間部を切り開く必要がないため、土砂災害の危険性を完全になくすることができる
2. 海風を利用することで、飛行機の離着陸に要する燃料を大幅に削減できる
3. 周辺の住宅地に対する騒音や排気ガスの影響を抑えることができる
4. 都市部から遠く離れることで、空港利用客による周辺道路の渋滞を解消できる
- 問9 上空から撮影した写真において、海の上に浮かぶ島に滑走路が設置されており、その海岸線が人工的な直線状になっている空港があります。この空港の立地に関する説明として、正しいものを選びなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 大規模な地震によって海底が隆起してできた土地を利用して建設された
2. 海岸近くの浅瀬を干拓して農地にした後、空港として転用した土地である
3. 周辺の海を埋め立てて造られた人工島であり、計画的に開発された土地である
4. もともとあった自然の島を、滑走路を建設するために拡張した土地である
- 問10 近畿地方の府県別の統計において、面積が約1,901平方キロメートルと最も小さい一方で、人口が約885万人と最も多く、工業製品出荷額も約16兆円と突出した数値を示している府県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 京都府 2. 滋賀県 3. 大阪府 4. 兵庫県
- 問11 近畿地方を南北に縦断する地形断面において、南部に標高1000メートルを超える険しい山地が連続していることは、その地域の産業や気候に大きな影響を与えています。この地形的特徴に関連する、地域の特色についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 標高の高い山地からの冷たい吹き下ろしを利用して、夏でも涼しい気候を活かした高原野菜の栽培が盛んである
2. 険しい山々が季節風を遮るため年間を通して雨が非常に少なく、大規模なため池を利用した稲作が盛んである
3. 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるとため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである
4. 山地が海岸まで迫るため平地がほとんどなく、急斜面をすべて階段状の耕地にした大規模な小麦栽培が盛んである
- 問12 近畿地方の地形について説明した資料において、和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる南部エリアの広大な山地を指す名称として、最も適切なものを答えなさい。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 鈴鹿山脈 2. 飛騨山脈 3. 紀伊山地 4. 中国山地

答え合わせ・解説

問1	答え 1 兵庫県・大阪府・福井県	京都府は南北に長い形状をしており、周囲を多くの自治体に囲まれています。具体的には、西側で兵庫県と接し、南側では大阪府や奈良県と境界を形成しています。さらに、北東部では近畿地方の外側にあたる北陸地方の福井県とも隣接しており、古くから北陸と近畿を結ぶ交通の要所となってきました。滋賀県や三重県とも境界を接していますが、選択肢の中で示された3つの府県はすべて京都府と直接隣接しています。
問2	答え 3 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利のため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。	重化学工業、特に石油化学工業は原料となる原油を大型タンカーで輸入するため、水深の深い港を持つ臨海部にコンビナートが形成されました。一方、内陸部では古くからの農閑期の副業や特産品を起源とする地場産業が発展してきました。近年ではこれらの地場産業が、単なる伝統の継承にとどまらず、現代のニーズに合わせたブランド戦略を展開することで、地域の経済を支えています。
問3	答え 1 兵庫県	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地帯を擁しているため、近畿地方の中でも工業製品出荷額が非常に高いという特徴があります。また、古くから開けた地域であり、姫路城をはじめとする重要文化財も豊富です。その一方で、神戸市や阪神間の都市部において人口密度が高く、マンションなどの集合住宅が普及しているため、住宅一戸建率は他の県に比べて低くなる傾向にあります。
問4	答え 3 古都の景観や国宝などの文化財を保護・活用することで、国内外から観光目的の来訪者が集まり、宿泊利用においても観光客の比率を高めている。	近畿地方の観光業は、豊富に存在する文化財が大きな付加価値を生んでいます。国宝や重要文化財が特定の地域に密集していることで、それ自体が目的となる観光ルートが形成されます。統計データにおいても、文化財が豊富な地域ほど、仕事（ビジネス）ではなく余暇や観光を目的として宿泊する人々の割合が高いことが示されており、歴史的資源の保存と観光産業の活性化が密接に結びついていることがわかります。これは、単に施設が多いということではなく、資源の質（歴史的価値）が滞在目的を規定している例といえます。
問5	答え 2 日当たりが良く、水はけの優れた沿岸部などの山の斜面を利用している	みかんは温暖な気候を好み、特に成長期に十分な太陽光を浴びることと、根腐れを防ぐために水はけが良いことが栽培の条件となります。和歌山県や愛媛県では、海岸に近い山の斜面を階段状に切り拓いた段々畑にすることで、効率よく日光を当て、余分な水分が自然に流れ落ちるように工夫されています。
問6	答え 4 京都府	京都府は794年の平安遷都以来、長きにわたり日本の都として栄えたため、各時代の権力者や寺社による優れた建築物が集中しました。統計上でも、周辺の府県に比べて圧倒的な数の建造物が国宝・重要文化財として保護されています。選択肢にある奈良県も文化財は非常に多いですが、この統計値の比較においては京都府が該当します。
問7	答え 4 年間降水量が比較的少なく、冬の気温が氷点下近くまで下がるなど、夏と冬の気温差が激しい。	奈良市の雨温図などの統計資料では、海の影響を受けにくい内陸部特有のグラフが示されます。具体的には、太平洋側気候の特色を持ちつつも、年間降水量は少なめで、冬の最低気温が低くなりやすいという特徴があります。特に冬の冷え込みと夏の猛暑の差が激しい「盆地特有の気候」を理解しておくことが重要です。
問8	答え 3 周辺の住宅地に対する騒音や排気ガスの影響を抑えることができる	空港を海上の埋立地に建設する最大の理由は、人々の生活圏から離すことで、飛行機の発着時に発生する騒音や排気ガスによる環境被害を軽減することにあります。これにより、都市部の空港では難しい24時間運用なども可能になります。
問9	答え 3 周辺の海を埋め立てて造られた人工島であり、計画的に開発された土地である	関西国際空港は、山を削った土砂などで海を埋め立てて造られた人工島に位置しています。自然の島を利用したものではないため、海岸線が不規則な形状ではなく、人工的な直線になっているのが特徴です。
問10	答え 3 大阪府	大阪府は近畿地方の中で最も面積が狭い自治体ですが、西日本の経済や交通の中心地として機能しており、人口密度が非常に高いのが特徴です。工業面でも阪神工業地帯の中核を担っており、工業製品出荷額や事業所数において地方内で圧倒的なシェアを占めています。
問11	答え 3 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである	紀伊山地は黒潮（日本海流）の上空を通る湿った南風がぶつかるため、全国的にも降水量が非常に多い地域として知られています。この地形断面に現れるような急峻な地形と多雨な気候を活かし、吉野（奈良県）や尾鷲（三重県）などでは古くから良質な木材を育てる林業が発展してきました。雨が少ないのは瀬戸内海沿岸の特徴であり、紀伊山地の特徴とは異なります。
問12	答え 3 紀伊山地	近畿地方の南部には、和歌山県、奈良県、三重県にまたがる大規模な紀伊山地が広がっています。この地域は険しい山々が連なっており、古くから修験道の聖地としても知られ、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産にも登録されています。中国山地は中国地方、鈴鹿山脈は三重県と滋賀県の境界付近、飛騨山脈は中部地方に位置するため、位置関係から区別する必要があります。